

第6回東京医科大学口腔外科学分野サージカルトレーニング 参加者公募のご案内

口腔外科領域において代表的な治療の1つである外科的矯正治療にとって、より高度で安全な医療体制と技術が望まれます。今回、ご献体（飽和食塩溶液固定法遺体）を用いた顎矯正術の手術手技実習を通して、外科的矯正治療の安全の向上、国民福祉への貢献を目的に第6回のサージカルトレーニングを企画しましたのでご案内致します。本企画は日本口腔外科学会の協賛、日本顎変形症学会の後援、東京医科大学医学部人体構造学分野の協力で行われております。

- 1. 実施場所：**東京医科大学 人体構造学分野 解剖学実習室
東京都新宿区新宿 6-1-1
- 2. 実施日時：**2022年1月22日（土） 9：00～17：00
- 3. 受講費：**実習参加費：50,000円（消費税込）
*受講費は、ご献体の献花代や実習器機に対する費用です。
*食事代、宿泊費、交通費は含みません。
- 4. 公募人数：**実習参加 6名
- 5. 応募要件：**1) 日本口腔外科学会および日本顎変形症学会の会員であり、日本口腔外科学会認定医あるいは専門医取得者（注）両学会の単位認定はありません。
2) 第6回東京医科大学サージカルトレーニング参加応募用紙（東京医科大学口腔外科学分野ホームページからダウンロード）を提出すること。
3) 手術手技研修参加における免責同意書（東京医科大学口腔外科学分野ホームページからダウンロード）を提出すること。
- 6. 申し込み方法および期間**
参加者公募用紙と免責同意書を当分野ホームページ（<https://team.tokyo-med.ac.jp/kouku/index.html>）よりダウンロードして、メールでお申し込み下さい。締め切りは、2021年12月13日（月）午後5時までとします。ただし、先着順で参加者を決定する訳ではありませんので、ご承知下さい。
- 7. 選考方法：**実行委員会にて、経験年数や専門性を勘案して選考を実施します。
- 8. 内容：**1) Le Fort I型骨切り術、下顎枝矢状分割術、オトガイ形成術についての講義
2) Le Fort I型骨切り術の手術手技実習
3) 下顎枝矢状分割術の手術手技実習
4) オトガイ形成術の手術手技実習
参加者は術者と助手を交代して行います。
なお、献体者に対する尊敬、感謝を表すため実習開始および終了時に参加者全員で黙祷を行います。
- 9. 予定講師（インストラクター）**
実習講師：
近津大地（東京医科大学口腔外科学分野 主任教授） 松尾 朗（東京医科大学口腔外科学分野 教授）
小川 隆（東京医科大学口腔外科学分野 准教授） 渡辺正人（東京医科大学口腔外科学分野 兼任准教授）
長谷川温（東京医科大学口腔外科学分野 講師） 河野通秀（東京医科大学口腔外科学分野 講師）
濱田勇人（東京医科大学口腔外科学分野 助教）
献体担当講師：
李 忠連（東京医科大学人体構造学分野 准教授） 河田晋一（東京医科大学人体構造学分野 助教）
宮脇 誠（東京医科大学人体構造学分野 助手）
- 10. 担当医師：**実施責任者：近津大地 実行委員長：河野通秀
- 11. 主催および協力**
主催：東京医科大学医学部口腔外科学分野 協賛：（公益社団法人）日本口腔外科学会
後援：（特定非営利活動法人）日本顎変形症学会 協力：東京医科大学医学部人体構造学分野（主任教授：伊藤正裕）
- 12. 注意事項：**
 - 本研修会は、厚生労働省、東京都、当院の新型コロナウイルス感染症（COVID-19）対策方針を遵守して行います。感染拡大等で状況の急変に伴い、感染拡大防止の観点から延期、開催時間の変更、中止する可能性があります。予めご了承下さい。
 - 研修会当日は、受付での検温を実施させていただきます。
37.5℃以上の発熱を認めた方は、参加を見合わせて頂く場合がございます。
また、当日体調がすぐれない場合、研修会への参加はご遠慮下さい。
 - 研修会参加にあたり、マスクの着用を義務とさせていただきます。
手洗い、咳エチケット等の個々の感染予防の徹底をお願い致します。
- 13. 事務局：**東京医科大学医学部口腔外科学分野
〒160-0023 東京都新宿区西新宿 6-7-1 TEL：03-3342-6111 FAX：03-3342-1723
- 14. 問い合わせ：**メールにて担当（河野通秀）まで、お寄せ下さい。 E-mail: mk-oms@tokyo-med.ac.jp